

茨木市こども育成支援会議 事前質問等

資料名	ページ数	ご意見・ご質問	回答	担当課	質問者
障害児福祉計画（第2期）の策定について	166	中段【見込み量設定の考え方】意味が通らない文になっていると思います。"…これまでから設定してきたことから"	あけぼの学園では、卒園児の保護者を講師に招き、体験談等を通じた学習機会をこれまでから設けており、その活動がピアサポートの活動と考えております。今後は、これらの活動に加えて他の事業所でも、同様の取組を進めていく必要があると考えております。 わかりにくい表現ですが、ご理解いただけますようお願いいたします。	子育て支援課	加藤委員
障害児福祉計画（第2期）の策定について	160	今後も児童発達支援センターは、あけぼの学園(福祉型)と藍野療育園(医療型)の2か所の設置となっておりますが、あけぼの学園では年度によって、入園希望の子どもさんがキャンセル待ちになる場合もあること、通園バス3台ですべての地域をカバーしていることから、バスの乗車時間が1時間を超えているのが現状なので、廃園になるという市立幼稚園を児童発達支援センターとして設置していただくことをご検討願いたいです。	児童発達支援センターの拡充については、あけぼの学園を含めた市内療育施設の利用状況をなどを踏まえ、今後検討してまいります。 また、あけぼの学園の運営上の課題については、解決に向け引き続き検討してまいります。	子育て支援課	加藤委員
「特定保育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用定員（確認）」について	4	素人質問で大変申し訳無いのですが、西ブロックでのめぐみ幼稚園のR3. 6月時点での15名の幼児定員減の状況なのですが、保育士不足などの何か理由があるのでしょうか？ 特に、在園児の他幼稚園・保育園等の転園は通園するご家族にとつてかなりの負担になるかと思うので、何か市としてご相談にのるなどの対応がとられたかどうか気がなります。差し支えない範囲でお教え下さい。	園児数の減少のため、実態の園児数にあわせて定員減をしています。そのため、定員の減少を理由に在園児が転園することはありません。	保育幼稚園総務課	山戸委員
「特定保育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用定員（確認）」について	1	市域全体で利用定員合計差がプラスになっており、茨木市の子育て支援の充実さが伺えて嬉しく思います。一方で、茨木市の保育士の配置基準についてが気になります。保育士処遇改善や保育士不足等の対策は何かなされていたりしますか？	処遇改善については、各園の給付費に処遇改善加算を実施し、保育士の処遇改善に努めています。保育士確保策については、保育事業者と保育士のマッチングの場を設定したり、保育士の家賃補助や保育士の子どもの保育所への優先入所を実施しています。そのほか、茨木市保育士・保育所支援センターを設置し、就職支援や事業者とのマッチングを行っています。さらに、令和3年度から、市内保育所等に就職された方で、保育士取得のために奨学金を利用された方に対して、その返済の補助を実施する予定です。	保育幼稚園総務課	山戸委員
		全く今回の審議議案に関係なく、大変恐縮なのですが、「公立小中学校の児童の欠席時の連絡方法について」ご提案したく、こちらに記入させて頂きます。 現在、児童の欠席時には連絡帳を近所のお友達に預けるか、学校に電話連絡する手はずになっています。 しかし、沢山のお母さん方より連絡帳をやりとりして行う欠席連絡(現行)では、渡す側は忙しい朝の時間帯での病児の対応に加えての手の負担が大きく、また預かる側は病児の家族との接触に不安の声が上がっている状況です。(新型コロナウイルス感染症の流行もあり) 学校現場としても朝の電話連絡対応の混雑を避けるためにも、欠席連絡についてはオンライン化等の対応が必要ではないでしょうか？ 特に、大阪市ではすでにオンラインでの保護者と学校のやり取りが進んでいると聞いています。 茨木市内でも中条小学校が今年度、遅刻欠席連絡についてPTA会費でのオンラインシステム導入を初めていますが、ぜひ市全体の課題として認識していただき、GIGAスクール構想の整備とともに、対応に着手していただきたいと思います。 よろしくお願い致します。	オンラインでの欠席連絡につきましては、保護者の利便性の向上や、教職員の負担軽減につながると考えております。 しかし、子どもが親の了承なしに欠席連絡をするなど、課題も考えられます。また、PTA負担でのメールサービスを利用して欠席連絡を行っている学校では、PTAに非加入の家庭では利用できません、一部の家庭は従来の方法で欠席連絡を行っております。 こういったことを踏まえて、今後は一人一台タブレットを活用し、PTA負担に頼らない欠席連絡の方法を研究してまいります。	学校教育推進課	山戸委員